

2020年
9月



ほほえみだより

世田谷風土記

水

その1 井戸

武蔵野台地の地盤は、多摩川の川床でした。砂礫(されき)層といわれる川床が隆起したその上に、富士山の噴火による火山灰が積もり武蔵野台地を形成しています。

水は豊かだと思いがちですが、実は乏しいのです。江戸時代、人口増加に飲料水が追い付いていかず、用水を引かなければなりませんでした。

台地の地下には地下水脈が形成されていますが、分厚く積もった関東ローム層、赤土が邪魔をして、容易に到達できません。

赤土は5~10メートルの厚さです。掘削(くっさく)技術も未熟な古代は、井戸も簡単ではありませんでした。近代になり、ようやく井戸も多くなりました。けれど住宅、工場ができると、生活用水の流入により河川は汚れ、地下に染み込み、井戸水を汚染します。そのため、河川は暗渠にして、周囲を汚染しないようにしました。



まいまい(かたつむり)井戸、これは府中に残っているもの、こんなふうに掘り下げねばなりませんでした。

大昔、武蔵野の農業は焼き畑農業でした。水田は少なかったのです。明治時代以後、野菜が多く生産されて、東京へと出荷されました、代わりに東京から肥料が送られて、交通網が整備されました。都市から地方へ行くのは強化され、縦の線の交通が弱いのはこのためでもあります。技術の進歩もあり、戦後、盛んに井戸は掘られました。

現在、震災対策用井戸も、世田谷区内で約1300あります。(世田谷区役所資料参照)

新型コロナウイルスの感染はまだ収まらず、残暑も厳しい毎日です。外出後の手洗い・うがいを徹底し、不要な外出は避けてください。飛沫感染を防ぐには、マスクの着用は必須です。水分補給も忘れずに!!

~機能訓練休みのお知らせ~
9月10日(木)・14日(月)・26日(土)は、機能訓練のスタッフが不在となります。ご不便をおかけいたしますが、なにとぞご理解のほど宜しくお願い致します。

9月のスケジュール						
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 エレクトーン	2 カレンダー	3 ゲーム大会	4 カレンダー	5 エレクトーン
			10月		9月	
6	7 手工芸(田中)	8 ゲーム大会	9 ゲーム大会	10 書道	11 エレクトーン	12 ゲーム大会
13	14 エレクトーン	15 手工芸(武居)	16 フラワーアレンジメント	17 エレクトーン	18 ゲーム大会	19 手工芸(三澤)
20	21	22	23	24	25	26
敬老会						
27	28 ゲーム大会	29 手工芸(武居)	30 エレクトーン	コロナ渦ではありますが、ソーシャルディスタンスを保ち、楽しい敬老会を開催したいと思っております。ご期待??? してください!(笑)		

